

令和2年6月3日

神埼市立千代田東部小学校
保護者 様

神埼市立千代田東部小学校
校 長 五反田 康子

毎日の登下校時の傘の使用について（お知らせ）

入梅の候、保護者の皆様におかれましてはご健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本校の学校教育についてご協力をいただきありがとうございます。

さて、5月14日（木）より学校が再開されて約2週間が過ぎました。学校にも子どもたちの姿が戻り、元気な学校生活を送っています。今後も子どもたちが安心して過ごせるよう、安全対策に取り組んでまいります。

そこで、現在心配していることが熱中症です。長期予報では、今年の夏は暑くなることが報じられています。マスクを着用しての登下校への対策として、千代田東部小では登下校時の傘の活用を考えております。登下校時に傘を差すことで、以下の利点があります。

- | |
|--|
| <ul style="list-style-type: none">① 子どもと子どもとの間の距離を確保することができる。② 距離を確保することで、マスク着用が不要となる。③ 日傘の役割を果たすことで直射日光を遮ることになり、熱中症予防になる。 |
|--|

傘で片手が塞がるため、できるだけ手荷物を少なくする対応（ランドセルの中に入れる学用品の分量調整）をいたします。

なお、新型コロナウイルスについては、日々状況が変化しているため、学校の教育活動について変更が生じる場合があります。その時は、改めてメール等でお知らせいたします。

記

< 登下校時の傘の使用について >

目 的	登下校時のソーシャルディスタンスを確保する。 熱中症対策のために、マスク着用をしない。 傘による、直射日光量の軽減。
方 法	雨傘（日傘も可）を差して、安全に登下校をする。 傘を振り回すことなどをしない。 学校では、児童玄関の傘立てに収納する。 児童玄関に入る際に必ずマスクを着用し、手指のアルコール消毒を行う。

新型コロナウイルス対策と熱中症予防のための措置です。よろしくお願いいたします。

熱中症の心配がなくなった時点で、傘の使用から一斉マスク着用への切り替えの連絡をいたします。